9 歳出決算額前年度比較（一般会計）

（単位：百万円、％）

区 分	令和3年度		令和2年度		増減額	
	(A)	構成比	(B)	構成比	(A-B)	増減率
1 議 会 費	1,558	0.2	1,550	0.2	8	0.5
2 総 務 費	60,135	8.2	167,644	21.5	△ 107,509	△ 64.1
3 民 生 費	245,276	33.5	210,803	27.0	34,473	16.4
4 衛 生 費	83,123	11.3	69,811	8.9	13,312	19.1
5 農 林 水 産 業 費	4,133	0.6	4,124	0.5	9	0.2
6 商 工 費	16,657	2.3	21,252	2.7	△ 4,595	△ 21.6
7 土 木 費	101,910	13.9	98,206	12.6	3,704	3.8
8 消 防 費	13,946	1.9	16,395	2.1	△ 2,449	△ 14.9
9 教 育 費	96,063	13.1	99,565	12.8	△ 3,502	△ 3.5
10 災 害 復 旧 費	7,151	1.0	5,738	0.7	1,413	24.6
11 公 債 費	76,675	10.5	63,982	8.2	12,693	19.8
12 諸 支 出 金	25,656	3.5	21,910	2.8	3,746	17.1
合 計	732,283	100.0	780,980	100.0	△ 48,697	△ 6.2

- ・ 総務費は、特別定額給付金給付事業費の皆減（△1,201億8,400万円）、財政調整基金積立金の増（59億9,800万円）等により、△64.1％（△1,075億900万円）の減となった。
- ・ 民生費は、子育て世帯への臨時特別給付金支給事業費の皆増（179億100万円）、住民税非課税世帯等への臨時特別給付金支給事業費の皆増（112億1,100万円）、児童相談所及びこども療育センター整備費の増（24億6,600万円）等により、16.4％（344億7,300万円）の増となった。
- ・ 衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増（94億5,700万円）、恵下埋立地（仮称）整備費の増（32億8,400万円）等により、19.1％（133億1,200万円）の増となった。
- ・ 商工費は、家賃負担軽減を行うテナントオーナー支援事業費の皆減（△12億1,300万円）、飲食店応援実行委員会支援事業費の皆減（△9億7,200万円）、中央卸売市場事業特別会計への繰出金の減（△8億6,900万円）等により、△21.6％（△45億9,500万円）の減となった。
- ・ 土木費は、サッカースタジアム建設の推進事業費の増（20億4,000万円）、広島駅南口広場の再整備等事業費の増（15億3,300万円）等により、3.8％（37億400万円）の増となった。
- ・ 消防費は、消防署出張所建替に係る整備費の減（△27億3,200万円）等により、△14.9％（△24億4,900万円）の減となった。
- ・ 教育費は、GIGAスクール構想の推進に係る情報教育環境整備費の減（△22億3,200万円）、退職手当の減（△8億4,400万円）等により、△3.5％（△35億200万円）の減となった。
- ・ 災害復旧費は、河川施設災害復旧事業費の増（6億2,900万円）、堆積土砂等排除事業費の増（5億1,900万円）等により、24.6％（14億1,300万円）の増となった。
- ・ 公債費は、元金償還金の増（135億8,500万円）等により、19.8％（126億9,300万円）の増となった。